



報道発表資料

2011年7月8日

フォーティネットジャパン株式会社

米国時間 2011年6月28日に発表されたプレスリリースの抄訳です。

フォーティネットが高水準の品質管理に与えられる ISO 9001:2008 認定を更新

グローバルな顧客基盤に世界水準の品質を提供するフォーティネットの取り組みを実証

Unified Threat Management/統合脅威管理 (以下、UTM) 市場のリーディングベンダー、Fortinet®(本社：米国カリフォルニア州サニーベール、日本法人：フォーティネットジャパン株式会社、東京都港区、以下、フォーティネット)は本日、ISO 9001:2008 品質マネジメントシステム規格認定の更新を果たしたことを発表しました。この認定更新はフォーティネットのカナダのバーナビーとオタワの各拠点が対象です。これらの拠点はフォーティネットの主要な研究開発センターであり、ハードウェア/ソフトウェアの設計および開発、FortiGuard ネットワーク サービス、テクニカル ドキュメント、製造作業などの活動を担っています。

品質マネジメントシステムの認定範囲には、ネットワーク セキュリティ製品の設計、開発、製造、および付随するセキュリティ サービスとサポートの提供が含まれています。世界でもっとも認知度の高い品質規格である ISO 9001:2008 は、企業が高水準の品質を堅持していることを世界中のベンダー、パートナー、顧客にアピールする上での世界共通語となる認定であるため、国際的に活動している企業にとっては欠かすことができません。フォーティネットにおいても、今回の ISO 9001:2008 認定更新は世界有数の顧客基盤に最高の品質水準を提供するという自社の献身的な取り組みを実証するものとなります。

スイスのジュネーブを本拠とする国際標準化機構 (ISO) は世界的に認められている品質規格評議会であり、その標準規格は製品やサービスの開発、生産、供給をより効率的かつ安全に実施するために必要となるものです。ISO 9001:2008 は品質マネジメントシステム (QMS) の要件を定めた規格で、顧客満足や法令順守、継続的な改良といった目的の達成に向けて組織が品質管理の工程を管理するためのフレームワークとなります。

フォーティネットの創業者でプレジデント兼 CEO を務める Ken Xie は次のように述べています。「この ISO 9001:2008 認定は、製品の開発と製造に伴うフォーティネットのすべての工程が当社のお客様の求める ISO の厳格な品質ガイドラインを満たしていることを、当社のグローバルな顧客基盤に保証するものとなります。卓越した事業運営、革新的な製品、そして顧客とビジネスパートナーの満足は当社の最優先事項であり、この重要なマネジメントシステム認定によってこれまで以上に容易にそれを証明できるようになりました。」

フォーティネットが誇るきわめてフレキシブルなプラットフォームである FortiGate アプライアンスのフラグシップ ファミリーを導入すれば、あらゆる規模の企業とサービスプロバイダがクリティカルなセキュリティ テクノロジーとサービスを統合し、ネットワーク プロテクションの強化と総所有コストの削減を実現できるようになります。ASIC で高速化されたこれらのセキュリティ アプライアンスには、アンチウイルス、ファイアウォール、VPN、不正侵入検知/防御、Web コンテンツ フィルタリング、アンチスパム、トラフィック シェーピングといった極めて重要なセキュリティ アプリケーションおよびサービスが統合されています。すべての FortiGate システムは、フォーティネットの FortiGuard ネットワークによって最新の状態に維持されます。この FortiGuard ネットワークは、定期的に最新シグネチャを提供することで、ウイルス、ワーム、不正侵入、その他好ましくないネットワーク トラフィックなど、電子メールや Web トラフィックを経由するもっとも有害なコンテンツ ベースの脅威から 24 時間体制で保護するサービスです。FortiGate アプライアンスは、メッセージング、管理/分析システム、エンドポイント セキュリティなどの多数のソリューションによって構成されています。

フォーティネットについて (www.fortinet.com)

フォーティネットは (NASDAQ: FTNT) ネットワーク セキュリティ アプライアンスのワールドワイド プロバイダであり、統合脅威管理 (UTM) のマーケット リーダーでもありません。フォーティネットの製品とサブスクリプション サービスは、ダイナミックなセキュリティ脅威に対抗する広範で高性能な統合プロテクション機能を提供しつつ、IT セキュリティ インフラの簡易化も実現します。フォーティネットの顧客には、米フォーチュン誌が選出する 2009 Fortune Global 100 の大部分を含む世界中の大規模企業、サービスプロバイダ、行政機関が名を連ねています。フォーティネットのフラグシップである FortiGate 製品は ASIC による高速なパフォーマンスを誇り、アプリケーションやネットワークの脅威から保護する多層セキュリティ機能が統合されています。フォーティネットの幅広い製品ラインは UTM にとどまらず、エンドポイントからデータベースやアプリケーションなどの境界やコアに至る大規模エンタープライズのセキュリティを保護します。フォーティネットは本社をカリフォルニア州サニーベールに構え、世界中にオフィスを展開しています。

Copyright© 2011 Fortinet, Inc. All rights reserved. ® と ™ のマークはいずれも、Fortinet, Inc.、その子会社および関連団体の米国における登録商標および未登録の商標であることを示します。フォーティネットの商標には、Fortinet、FortiGate、FortiGuard、FortiManager、FortiMail、FortiClient、FortiCare、FortiAnalyzer、FortiReporter、FortiOS、FortiASIC、FortiWiFi、FortiSwitch、FortiVoIP、FortiBIOS、FortiLog、FortiResponse、FortiCarrier、FortiScan、FortiAP、FortiDB、FortiWeb などがありますが、これだけにとどまりません。その他の商標は、各所有者に帰属します。フォーティネットは、サードパーティに帰する本書での声明や認可について中立的な立場で実証してはならず、またフォーティネットはそのような声明を保証することはありません。本ニュースリリースには、不確実性や仮説を伴う前向きな内容が含まれている場合があります。不確実性が現実になったり、あるいは仮定が正しくないことが判明したりした場合、そうした前向きな声明や仮説で表明または暗示された内容とは実質的に結果が異なる場合があります。史実に関する声明を除くすべての声明は、前向きな声明であると判断されるべきものです。フォーティネットは、どの前向きな声明についても改正する義務を負わず、またこれらの前向きな声明を改正する方針もありません。